

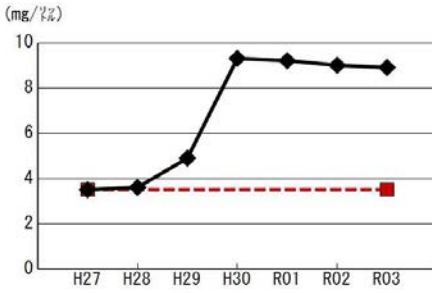
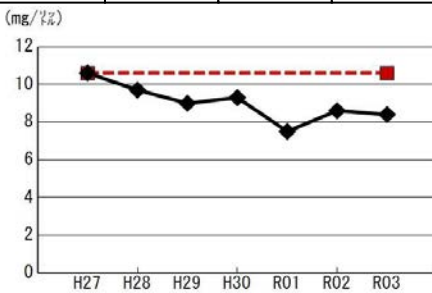
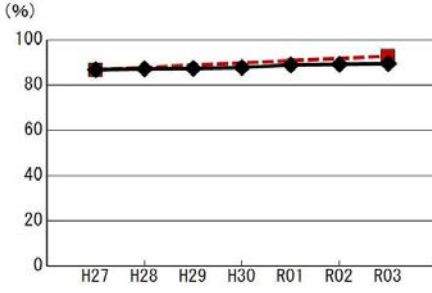
政策 01 安全・安心に関する政策

施策 03 汚水処理の推進

あるべき姿

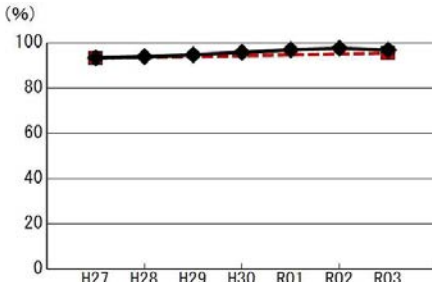
河川の水質が向上し、衛生的な生活環境が維持されています。

■ 施策の成果状況と評価

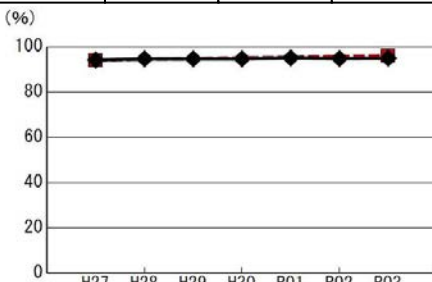
指標	河川における水質値（BOD） （直近5年間平均）（mg/ℓ） 【下水道課】	基準値 (H27)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	対基準値
		3.5	9.0	8.9	3.5	☂ (低下)
評価	（状況）水の汚れの指標となる河川における水質値（BOD）の値は、基準値（3.5mg/ℓ）と比較して5.4mg/ℓ悪化しました。 （要因）公共下水道・農業集落排水の水洗化促進、合併処理浄化槽への転換を図りましたが、未水洗化世帯の排水などの影響によるものと考えられます。今後も公共下水道や農業集落排水の水洗化の促進、及び合併処理浄化槽への転換を図り、公共用水域の水質を改善する取組を推進します。	 (mg/ℓ)				対前年度 ☀ (向上) 目標達成度 ■■■ (低)
指標	河川における水質値（SS） （直近5年間平均）（mg/ℓ） 【下水道課】	基準値 (H27)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	対基準値
		10.6	8.6	8.4	10.6	☀ (向上)
評価	（状況）水の濁りの指標となるSSの値は、基準値（10.6mg/ℓ）と比較して、2.2mg/ℓ向上しました。 （要因）公共下水道・農業集落排水の水洗化促進、合併処理浄化槽への転換が進んだことが考えられます。今後も公共下水道や農業集落排水の水洗化の促進、及び合併処理浄化槽への転換を図り、公共用水域の水質を改善する取組を推進します。	 (mg/ℓ)				対前年度 ☀ (向上) 目標達成度 ■■■ (達成)
指標	汚水処理人口普及率（％） 【下水道課】	基準値 (H27)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	対基準値
		86.7	89.1	89.4	92.7	☀ (向上)
評価	（状況）汚水処理人口普及率は基準値（86.7％）と比較して、2.7ポイント向上しました。 （要因）公共下水道の普及率及び合併浄化槽の普及率は向上しており、公共下水道の整備や合併処理浄化槽への転換が進んだことが挙げられます。今後も、衛生的な生活環境を確保し、公共用水域の水質改善のため公共下水道の整備、合併処理浄化槽へ転換する取組を継続します。	 (%)				対前年度 ☀ (向上) 目標達成度 ■■■ (中)

■ 基本事業の成果状況と評価

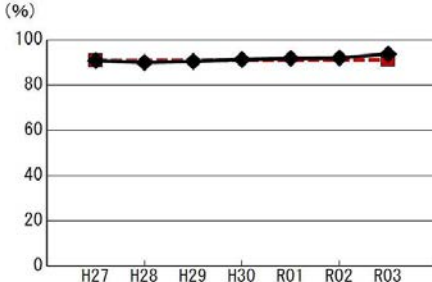
基本事業01 下水道施設の整備

指標	公共下水道整備率（％）	基準値 (H27)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	対 基準値
	【下水道課】	93.2	97.5	96.7	95.3	☀ (向上)
評価	(状況) 公共下水道の整備率は基準値(93.2%)と比較して、3.5ポイント向上しました。	(％) 				☀ 対 前年度
	(要因) 箕田産業団地整備予定地を市街化編入し整備区域面積が増加したことにより整備率が前年度より減少したが、未普及地区や区画整理事業地内の整備を進め順調に整備は行われている。今後も整備を継続し、衛生的な環境の確保を推進します。					☀ (向上) 目 標 達成度 ☀ (達成)

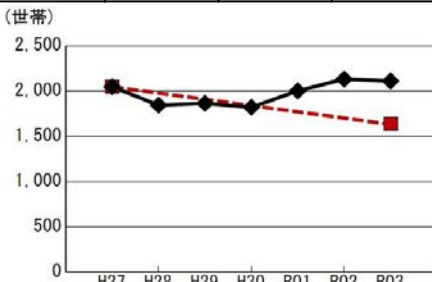
基本事業02 水洗化の促進

指標	水洗化率（公共下水道）（％）	基準値 (H27)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	対 基準値
	【下水道課】	94.1	94.7	94.9	95.9	☀ (向上)
評価	(状況) 公共下水道の水洗化率は、基準値(94.1%)と比較し0.8ポイント向上し、R02年度より0.2ポイント上昇しました。	(％) 				☀ 対 前年度
	(要因) 順調に整備が進んでいる。今後も、公共用水域の水質保全のため、水洗化の理解が得られるよう普及促進活動により水洗化率の向上を図ります。					☀ (向上) 目 標 達成度 ■■ (中)

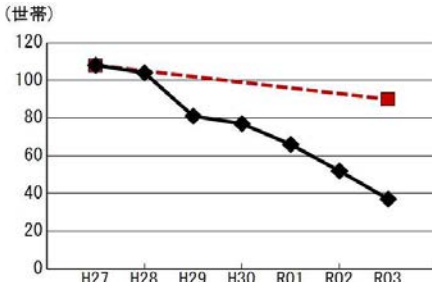
基本事業02 水洗化の促進

指標	水洗化率（農業集落排水）（％）	基準値 (H27)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	対 基準値
	【下水道課】	90.7	91.9	93.6	91.0	☀ (向上)
評価	(状況) 農業集落排水の水洗化率は基準値(90.7%)と比較して、2.9ポイント向上しました。	(％) 				☀ 対 前年度
	(要因) 普及促進活動に努めたことが挙げられます。今後も、公共用水域の水質保全のため、水洗化の理解が得られるよう普及促進活動により水洗化率の向上を図ります。					☀ (向上) 目 標 達成度 ☀ (達成)

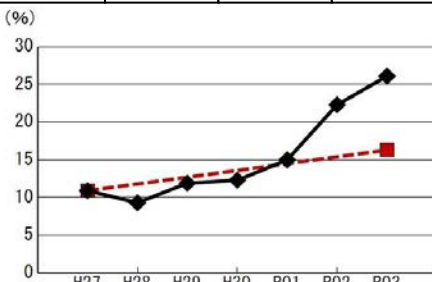
基本事業02 水洗化の促進

指標	公共下水道の未接続世帯数（世帯）	基準値 (H27)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	対 基準値
	【下水道課】	2,046	2,131	2,110	1,630	☀ (低下)
評価	(状況) 公共下水道の未接続世帯数は、H29～R3平均値(1,985世帯)と基準値(2,046世帯)を比較すると61世帯減少しました。	(世帯) 				☀ 対 前年度
	(要因) 未整備地区である箕田追分地区や北新宿第二土地区画整理事業地内などの整備が進む一方で、高齢化の進展や各家庭の様々な理由などから公共下水道への転換が進んでいないことが考えられます。今後も、公共用水域の水質保全のため、水洗化の理解が得られるよう普及促進活動により未接続世帯の削減に努めます。					☀ (向上) 目 標 達成度 ■■ (中)

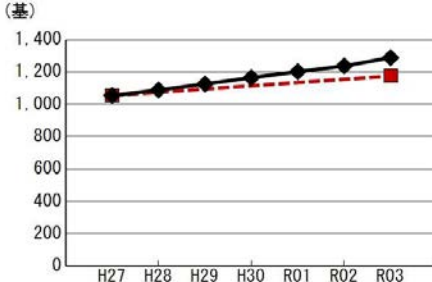
基本事業02 水洗化の促進

指標	農業集落排水の未接続世帯数（世帯）	基準値 (H27)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	対 基準値
	【下水道課】	108	52	37	90	☀ (向上)
評価	(状況) 農業集落排水の未接続世帯数は、基準値(108世帯)と比較して、71世帯減少しました。					☀ (向上)
	(要因) 普及促進活動に努めたことが挙げられます。今後も、公共用水域の水質保全のため、水洗化の理解が得られるよう普及促進活動により未接続世帯の削減に努めます					☀ (向上)
						目 標 達成度 ☀ (達成)

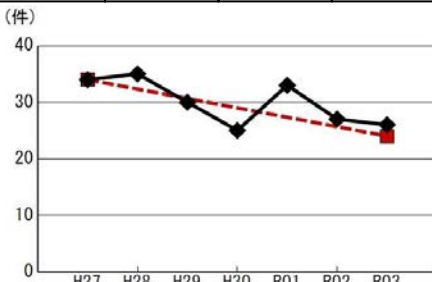
基本事業03 合併処理浄化槽の推進

指標	合併処理浄化槽普及率（％）	基準値 (H27)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	対 基準値
	【環境課】	10.9	22.3	26.1	16.3	☀ (向上)
評価	(状況) 合併処理浄化槽の普及率は、基準値（10.9％）と比較し、15.2ポイント向上しました。					☀ (向上)
	(要因) 転換に対する補助事業により、合併処理浄化槽の基数が増加したことが挙げられます。また、公共下水道の整備が進んでいることも挙げられます。今後も転換に対する補助事業を継続して合併処理浄化槽の普及率向上を図ります。					☀ (向上)
						目 標 達成度 ☀ (達成)

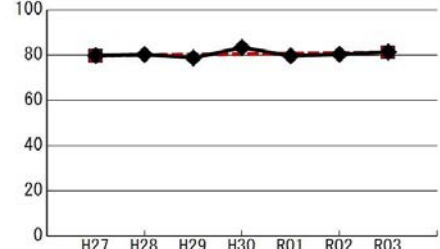
基本事業03 合併処理浄化槽の推進

指標	転換による合併処理浄化槽設置数（基）	基準値 (H27)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	対 基準値
	【環境課】	1,055	1,237	1,288	1,175	☀ (向上)
評価	(状況) 補助対象基数は、令和3年度においては36基と、基準値（1,055基）と比較しても233基増加し、前期目標値1,175基を上回っています。					☀ (向上)
	(要因) 広報やホームページ等で市民へ周知したことが挙げられます。今後も毎年度の新規設置基数を維持して、転換の促進を図ります。					☀ (向上)
						目 標 達成度 ☀ (達成)

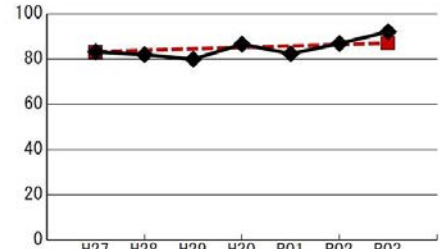
基本事業04 適正な維持管理及び経営の安定化の推進

指標	維持管理における公共下水道及び農業集落排水施設の不具合件数（件）	基準値 (H27)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	対 基準値
	【下水道課】	34	27	26	24	☀ (向上)
評価	(状況) 公共下水道及び農業集落排水施設の不具合件数は、基準値（34件）と比較して、8件減少しました。					☀ (向上)
	(要因) 設備の経年劣化に伴う修繕を実施するなど、適切な施設の維持管理を行った結果、不具合件数が減少したものと考えられます。今後も施設の老朽化進行による設備の不具合や突発的な修繕の発生は増加すると予測されるため、計画的な維持管理を継続的に実施し、持続的な機能確保とライフサイクルコストの低減を図ります。					☀ (向上)
						目 標 達成度 ☀ (中)

基本事業04 適正な維持管理及び経営の安定化の推進

指標	有収率（公共下水道）（％）	基準値 (H27)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	対 基準値
	【経営業務課】	79.7	80.3	81.3	81.2	☀ (向上)
評価	（状況）公共下水道の有収率は、基準値（79.7％）と比較して1.6ポイント向上し、前年度と比較しても0.1ポイント向上しました。	(％) 				☀ (向上)
	（要因）使用料の対象とならない地下水や雨水の侵入（不明水）が抑制されたことに加え、污水管整備の継続により、水洗化人口が増加したことが挙げられます。今後も計画的に適切な維持管理を行い、施設機能が維持されることにより、継続して安定的な経営を図ります。					目標 達成度 ☀ (達成)

基本事業04 適正な維持管理及び経営の安定化の推進

指標	有収率（農業集落排水）（％）	基準値 (H27)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R03)	対 基準値
	【経営業務課】	83.2	86.8	92.0	87.0	☀ (向上)
評価	（状況）農業集落排水の有収率は、基準値(83.2%)と比較して8.8ポイント向上し、前年度と比較しても5.2ポイント向上しました。	(％) 				☀ (向上)
	（要因）有収水量は減少していますが、それ以上に、使用料の対象とならない地下水や雨水の侵入（不明水）が抑制されたことが挙げられます。今後も計画的に適切な維持管理を行い、施設機能が維持されることにより、継続して安定的な経営を図ります。					目標 達成度 ☀ (達成)